

## 大会における「撮影(写真・動画等)制限」について (検印)

競技者が安心して協議に集中できる環境づくりと、競技者の人権保護の観点から、競技場エリアでの巡回・警備を強化し、撮影が可能な人・撮影制限等を設けました。保護者の皆様、大会関係者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

**\* 競技会中に下記に該当するか確認する場合があります。ご協力ください。**

- (1) 大会運営本部より許可された報道関係者・調査研究者・事務局等(要申請)・ビブス、審判証等着用
- (2) 大会出場の学校、実業団、チームの関係者、保護者、家族等・・・TICへ申し出る

**\* 撮影方法等・・・禁止区域が設けられている場合はそれに従ってください。**

- (1) 上記(1)に該当する人が撮影する場合の詳細は、大会本部(報道係)にて確認してください。
- (2) 上記(2)に該当する人の撮影は、観客席(スタンド)からすることとし、次の撮影制限等を遵守願います。

①トラック種目のスタート時、準備動作中・・・前方、後方は撮影不可

②走高跳・・・正面(クリアランス動作)からの撮影は不可

③砲丸投・・・競技者正面からの撮影は不可

④棒高跳、走幅跳、三段跳・・・マット及び砂場後方は撮影不可

(3) フラッシュ撮影や赤外線撮影装置での撮影、及びドローン撮影は禁止

(4) スタート時は静寂を保つためシャッター音が鳴らぬようご注意ください。

(5) 三脚や自撮り棒を使用しての撮影は、他の観客の迷惑になる場合がありますのでご遠慮ください。

(6) 競技と無関係の目的で撮影、身体の一部をアップした撮影、透過撮影、その他の迷惑行為はおやめください。

(7) 競技場内で撮影した全ての画像・動画は、大会運営本部に確認させていただく場合があります。

(8) 撮影した画像・動画の販売及び営利目的の利用は禁止します。(無断アップロードもおやめください。)

